市民出資キックオフフォーラム

市民が創るメガソーラー
地域の豊かな未来を創り出そう！！

平成 27 年

5/16（土）

13：30 ▶ 15：45

八戸プラザホテル 本館1Fブリリアント

参加無料

　お日さまは自然の恵み。その恵みを生かし生活に必要な電気を生み出すことができます。

　私たちは、階上町にメガソーラーを建設中で一部は 3 月末に発電を開始し、残りは 7 月初めの運転開始を目指し建設を進めており、総発電量は約 340 万 kWh を想定しています。その建設資金の一部を市民の皆様方より出資していただくことにより、市民に支えられ地域に根ざしたメガソーラーにしたいものだと願っております。

　今回、自然エネルギーに詳しい ISEP の飯田哲也さんに勢いを増す世界の自然エネルギーの動向について話を伺いながら、今回募集するはしかみ未来エナジーパーク太陽光発電所の市民出資の仕組みについて㈱自然エネルギー市民ファンドの吉田幸司さんより説明をいただきます。

　つきましては、下記の通り市民出資説明を含めた市民フォーラムを開催いたしますので是非ご参加ください。

13：30　開会　**主催者挨拶　富岡 敏夫**

「はしかみ未来エナジーパーク太陽光発電所
市民出資の意義」

13：45　講演　**飯田 哲也 氏**　認定 NPO 法人 環境エネルギー政策研究所　所長

「これからが本番、自然エネルギーの可能性！
—世界から、日本からそして地域から—」

14：50　説明　**吉田 幸司 氏**　株式会社 自然エネルギー市民ファンド

「市民出資の手続きについて」

15：15　質疑応答

15：45　終了

※終了後、16：00 より懇親会がございます。

会　場　八戸プラザホテル グレースホール

懇親会費　おひとり **4,000 円**（当日、会場にてお支払いください。）

飯田 哲也 氏

1959年、山口県生まれ。

京都大学大学院工学研究科原子核工学専攻修了。

東京大学先端科学技術研究センター博士課程単位取得満期退学。

　原子力産業や原子力安全規制などに従事後、「原子力ムラ」を脱出して北欧での研究活動や非営利活動を経てＩＳＥＰを設立し現職。自然エネルギー政策では国内外で第一人者として知られ、先進的かつ現実的な政策提言と積極的な活動や発言により、日本政府や東京都はじめ地方自治体のエネルギー政策に大きな影響力を与えている。

　国際的にも豊富なネットワークを持ち、21世紀のための自然エネルギー政策ネットワークREN21理事、世界バイオエネルギー協会理事、世界風力エネルギー協会理事なども務める。

　3.11後にいち早く「戦略的エネルギーシフト」を提言して公論をリードしてきた。

　福島第一原子力発電所事故発生以降は、経済産業省資源エネルギー庁　総合資源エネルギー調査会基本問題委員会委員や、内閣官房原子力事故再発防止顧問会議委員を歴任した。

　2014年より一般社団法人 全国ご当地エネルギー協会事務総長をつとめ、地域からのエネルギーシフトを進めるために全国を奔走中。主著に『エネルギー進化論』）ちくま新書、など多数。

■主催：はしかみ未来エナジーパーク株式会社、特定非営利活動法人グリーンシティ、未来エナジーホールディングス株式会社

資料準備の都合上、参加希望を下記用紙で事前にお申込みください。なお、当日参加も可能です。

FAX でのお申込は切り取らずこのまま送信ください。

はしかみ未来エナジーパーク株式会社
TEL：0178-44-5710　FAX：0178-43-0676

氏　名	所　属	ＴＥＬ	住　所	懇親会への参加
				参　加 ・ 不参加
				参　加 ・ 不参加